



セブン銀行新型ATMを活用した「諸届変更サービスの実証実験」の実施について

千葉銀行（頭取 米本 努）は、2022年7月8日（金）より、株式会社セブン銀行（代表取締役社長 松橋 正明）およびセブン銀行子会社である株式会社ACSION（代表取締役 安田 貴紀）とともに、セブン銀行新型ATMのeKYC機能（顔認証による本人確認機能）を活用した「諸届変更サービスの実証実験」を開始しましたのでお知らせします。

セブン銀行新型ATMは、2019年より導入を開始し、首都圏に約11,500台設置（2022年6月末現在）されています。本人確認書類の撮影・ICの読み取り機能、高精度カメラによる顔認証機能を搭載し、eKYCによるオンライン本人認証「proost（プルースト）」と不正検知システムとを連携させることで、より高度で堅牢な本人認証機能を実装していることから、安心して諸届変更などのお手続きができます。

現状、当行の住所・電話番号の変更は、銀行窓口および郵送、インターネットバンキングでの手続きが可能です。本実証実験の参加を通じてお客さまとの接点拡大を検討することで、お客さまのさらなる利便性向上を図ってまいります。

【実施概要】

1. 対象ATM 千葉県内のセブニーイレブン店舗に設置しているセブン銀行ATM（1,242台、2022年6月末現在）

2. 実証実験の内容

(1) 対象取引：住所・電話番号の届出事項変更

※ローンや投資信託などのお取引がある場合は本サービスの対象外となります。

(2) 手続きの流れ

- ①ATM画面左下にある「各種お手続き 開設・諸届など」ボタンを押して取引開始
- ②ATMの案内にしたがい、規約確認、本人確認書類（運転免許証とマイナンバーカードのいずれか）の撮影・IC読取、容貌撮影
- ③ATMから印字されるQRコードをスマートフォンで読み取り
- ④WEBで追加情報を入力



以上

< 本件の取組みに関するゴール >

